

# Right

Aブロック 全作品と講評

[www.columnland.net/](http://www.columnland.net/)

にて作者さん&読者さんの声実況中

## 誇り

ぼくは、イチロー選手に憧れて、小学校の時野球を始めた。

それから練習を頑張り、念願のレギュラーを獲得した。

しかもポジションは、イチロー選手と同じライトだった。

うれしかった。

しかし、打順は一番とはいかず八番だった。

それから中学でも野球を続けた。

ずっとライトで八番だった。

高校に入っても野球部に入った。

その時、友達同士の話し声から聞いて初めて知った。

「ライバチ」という言葉を。

それは、ライトで八番打者という一番冴えない選手のことを言うらしい。

ぼくは高校でも、「ライバチ」を守っている。

守備がどこだろうと、打順が何番だろうと、ぼくはチームのために全力でプレーをするだけだと思っている。

ぼくは、「ライバチ」に誇りを持っている。

## ちよこつと小粋な運命

ふと気が向いて押し入れに詰め込んでいたダンボールを覗いた。

「これは……」

目についたのはたった一つの人形。しかも男の僕には縁のないものだ。

「見間違えるまでもなく雛人形だよな。しかも壊れてるし。」

しかしなぜこんなものが。どこか見覚えがあるような気がしないでもないが……

あかりきつけまーよぼんぼりに  
お花をあげまーよ桃の花

「祐君もちゃんと歌わないとだめでしょ？」

「なんでだよ、かつたるい。そもそもどうして僕を呼んだんだよ。」

「だってお隣さんだもん、いいでしょ？」

「まったく、これって女の子のお祝いだろ？男の僕がいる意味ないじゃん。」

「そんなことないよ。ほら見て。お殿様とお姫様が揃って初めて雛祭りなんだよ。」

「お殿様ねえ、僕はこっちの方がいいや！」

「あ、祐君だめ！お人形が壊れちゃう！」

「そつとやちよつとじゃ壊れないって。ほおら、つて、あ！」

「え、あ……」

「いや、これはな、えと、そうだ、あれだよ……」

「……祐君の馬鹿あ！」

「もういい！早く帰って！」

「ごめんて、僕がちゃんと直すから、な？」

「いいから出てって！」

「そうか、あの時の。」

あの日、あいつは引越すことになっていたらしく、次の日、もうそこには住んでいなかった。馬鹿な僕は、やけになって部屋にこもっていたせいでそのことにすら気付かなかった。

「ホント馬鹿だよな……でも。」

どうしてかはわからないが、今、こいつを直さないといけない気がした。

「ちよつくら、ひとつ走りしてくるか。」

靴を履いて外に出る。

僕も一人暮らしを始め、あの時と住んでいる所は違う。けど、見上げる空は今日みたいに青かった。そんな感傷に浸っている僕に、どこか心地の良い声が聞こえてくる。

金のびょうぶにうつる灯を

かすかにゆする春の風

「ねえ、どうしてあそこにはお人形さんいないの？」

「え？あああれね。聞きたい？実はね……、あそこのお人形さん、私の大切な人が壊しちゃったの。その時は私も気が動転しちゃって、言いたいことも……言えなかったなあ。」

あかいお顔の春大住

僕の足が止まる。

春は、すぐそこだった。

## 反転する世界

七月二日

学校からの帰り道、信号待ちをしている時に、雰囲気のヤバイ奴に絡まれた。距離を置いていたのに、振り返って近づいてきて、「俺は悪魔だ。願いをひとつ叶えてやるから言ってみろ。」だって。とりあえず逃げるために、とっさに「じゃあ、右と左を入れ替えて下さい。」なんてわけのわからないこと言ったら、そいつは嫌な笑みを浮かべて去っていった。この変にも奇妙なやつが増えてきたんだな。あんまり帰りが遅くならないように気をつけよう。

七月三日

今朝、いつもと同じようにエスカレーターで立っていたら、右側を歩いていったサラリーマンに変な顔で見られた。その時は気にならなかったんだけど、帰りにエスカレーターを降りようとしたら、みんなが右側に立っていてびっくりした。地域によって左右どっちに立つか違うらしいけど、少なくともこの辺では左に立っていたはずだ。そういえば今日は車の逆走による事故が多かったってニュースで言っていた。原因はよく分かっていないらしいけど……まさかね。

七月四日

間違いない。少しずつ世界の左右を入れ替わってる。今日は学校でほとんどノートが取れなかった。というのも、先生が綺麗な鏡文字を書き始めたからだ。ぎよっとしていたのは俺一人で、周りを見渡したらみんなも鏡文字でノートを取っていた。流石に真似することも出来なくて、必死に鏡文字を読んで、取れるところだけノートを取った。友達にノートを貸してもらったけど、解読するのが大変だ。「面白いノートの取り方するね、頭の体操？」とか言われるし。このままずっと世界は左右逆のままなんだろうか。

七月五日

今日は、電車のホームが逆になっていたのに気付かずに遅刻してしまった。でもそれどころではない。世界規模で異変が起きているらしく、数年前の戦争で勝った国が、平謝りを始めたらしい。勝ってからあれこれと理由をでっちあげて、自分たちの攻撃の正当性を主張してたのにも。しかして左右だけじゃなくて、rightやleftの意味まで入れ替わっていくのだろうか。あわてて辞書を引いたら、rightの方が意味が多くて、正しいとか右って意味以外に、表とか権利って意味があった。これらが入れ替わるとしたら、一体これから世界はどうなってしまうんだろう。

七月九日

変わった世界に慣れ始めてしまった。そういえば何で前の日記は行が逆になっているんだろう。い。この一週間で鏡文字にも慣れ始め、鏡に映った世界を見るとどこか懐かしくなるくらいで、表とか権利って、既にどこか裏返った使い方をされてたから、何も変わらなかつたのかもしれない。たりした程度だ。パソコンのキーの並びが逆になったのにはさすがに困ったけれど。もしかして、世界はあれからそれほど大きくは変わっていない。左利きの人が増えたり、東と西が逆になっ

七月十日

?かのる戻でま前とつずつもとれそ?かのなでま日のあはのるぼのかさ。るいてきてつなくる明が外んだんだ。いしらるいてれ流にき向逆でまれ流の間時、てくなやじけだ針の計時。るてめ始し戻り取を形の元が氷たけ溶の中のブツコで前の目。ため始り回にき向逆が針の計時

この前、神社で外人さんを見つけたんだ。

この辺では珍しいな、と思って眺めてたら、目が合っちゃってね。

こっちにきて、英語で話しかけてきたんだよ。

びっくりしちゃってね。

それで、よくよく聞いてみると、

「すみません、駅にはどう行けばいいんですか？」

と言ってるみたいなんだよね。

ああ、それなら簡単だと思ってるね、言おうと思っただよ。

「鳥居を出て左に曲がってください」ってね。

だけど、緊張しちゃったせいで、左っていう単語をど忘れしてしまってるね。

今から考えれば、あほらしいと思うんだけど、

どうしても思い出せないから、しかたなく英語でこう言っただよ。

「鳥居を出たら右に曲がって、右に曲がって、右に曲がってください。」

僕が真剣にそう言った時の彼の顔は、まさに狐につままれたようだったよ。

たぶん、今頃、

「どうして鳥居を出たら左に曲がってはいけないのか、

それとも、そういう風習があるのか」

と、延々と考えてるんじゃないかな。

こうやって、日本の文化は誤解されていくのかもしれないね。

地球の未来の為に人類が絶滅すること。

本当の正しさとは案外こういうことである。

## Right-Hand Man

ある日、マンシヨンのお隣さんが犬を飼い始めた。突然犬の鳴き声が出て、振り向くとお隣さんが犬と散歩をしていた。犬に突然「きゃんきゃん」と理由もなく吠えられたり、夜にお隣の家の壁から犬の鳴き声が漏れたりとても迷惑している。それまで平和にやっていたはずなのに犬のことを境にうちとお隣さんはぎくしゃくしておりとても悲しいことだ。飼っていないマンシヨンで犬が飼われているのでマンシヨン規約を読んでもペット可のマンシヨンではないので、父が管理組合に相談してみたがお隣さんは自分が正しいと主張しているらしい。非常識な人は自分がルールに反していても正しいと主張するらしい。

非常識な隣人の非常識は他にもあり、駐車場前の道路に半分はみ出だして車を止めたまま家に入る。子供の送り迎えを駅まで何度もするため、いちいち駐車場に入れるのが面倒なのだろう。見通しは悪く危険だしうちの車は止めづらいし腹が立っていた。最近、マンシヨンの真向かいのアパートに若い男子が住人となり、お隣さんの前の道路に違法駐車を頻繁にするようになった。さすがに両方で車を横付けしたら車が道路を通れなくなるので隣人はみ出し駐車は激減したような気がする。アパートの住人は友達と夜遅くまで大声で話し込み、さらに友人の車も横付けされることも多くうちも不快だがお隣さんも同じ気持ちでないかと思う。でも、お隣さんのしていることも対して変わらない事に気づいてほしい。やはりルールを守らないとかお互い思いやりを持たないと自分がいやな思いをすと思う。正しいことを主張して何が悪い。父はよくそう言う。横で母は近所だからなかなか言えないし波風を立てたくないと言う。二人とも正しくないことに腹が立っているのは同じだと思う。正しくない人が、正しくないことをされるとどう思うのだろう。自分の事は棚にあげて、正しい人以上に腹が立っているのではないかと思う。よく考えると自分が全く見えていない悲しい人なのかもしれない。正しくない事が平気でやられて何も言えないのではなく、正しいことが正しいと主張できる常識的な世の中であってほしいと思う。

僕が幼稚園児だった頃 みんなから孤立して一人 漢字にハマっていた頃  
祖父は幼稚園バスの運転手だった。

「オーライオーライ ——」

これはもう死語になってしまったらうか？ それともまだ現役だろうか？ 祖父の張り上げる声は活気があつてとても好きだった。 All Right などという英語を幼稚園時代に知るはずもなく、親に「おっらい」はどんな漢字を書くの？ と聞いて「往来」という熟語を意味もわからずバカの一つ覚えのように紙に繰り返し書くなどということをしていた。

でも、あの声を聞くことができなくなった。

ある日の夜七時半、トイレから出て部屋に戻ると、絨毯の模様とは明らかに異質な紅い模様が一筋。そこに聞こえるのは電話の前を陣取つて誰かと話す祖母の声。

四歳の子供には状況など全くわからなかった。 呆然としたまま突然母に抱えられて玄関まで連れ出される。 おそらくあれは隣の部屋で倒れていた祖父の姿を見せないためだったのかもしれない。

僕はそのとき極度の混乱と不安で涙腺を打ち砕かれた。 さらに追い討ちをかけるように救急車の音が鳴り響き、それに共鳴するようにオルゴール付き時計が午後八時を知らせる。 どちらの音も、泣きじやくる僕にとつては悪魔の絶叫にしか聞こえなかった。 混乱した状況の中で最後に見た光景は、悪魔が祖父を連れ去つてしまふ。 あまりにひどい光景だった気がする。 泣き疲れて眠るところだったからそのときの記憶はほとんどなかった。

祖父は、舌に悪性腫瘍ができており、舌ごと切除することになった。 もちろん、そうなつてはまともにしゃべることすらままならない。

あの後しばらく経つて落ち着いた僕が聞かされたのはそんなひどい現実だった。

二か月で祖父は退院したが、もうしゃべることがほとんどできず、意思の疎通すら不可能だった。 食事は鼻から喉に管を通して栄養剤を注入しなければならぬ。

運転手には復帰したものの、もうあの声を張り上げることができなかった。

僕はそれがあまりに耐えられなくて、しばらくの間幼稚園に行くことを拒絶した。

どうしてしばらくの間だったか、それは卒園式が来たから、それだけには出ると言われたから。

ほとんど生きている様子を感じ取れない人形を連れて、祖母はそれをバスに乗せる。

でもその人形は、次の瞬間に命を与えられたように動き出した。

「オーライ ——」

前に比べてはつきりはしていない。 でも、あの時の活気が生きている。僕はそれを聞いた。

これは後から祖母に聞いた話だが、ずっと祖父が発音を練習し続け、なんとか一単語だけ発音を完璧にしたものだった。

まるで奇跡のように 笑顔で迎えることができた卒園式を終え、次は小学校の入学式を迎える。祖父は、春休み中別の言葉の発音を必死で練習してくれていたらしい。

でも、僕も同じように、ある漢字をまたバカの一つ覚えのように紙に書いていた。

入学式の日。『入学おめでとう』の言葉に見送られながら、僕はちよつと遅めの『退院おめでとう』が書かれた紙を渡した。

——あれから十二年 オルゴール付き時計が奏でる悪魔の絶叫が依然としてまだ怖い……

正しい、正当な、正義の、正確な、本当の、適当な、申し分のない、  
好ましい、整然とした、健康な、健全な、正常の、正気の、表の、正面の、  
右の、右方の、直角の、まっすぐな

正当に、公正に、正確に、本当に、適当に、望みどおりに、好調に、  
都合よく、整然と、右に、右の方に、右側に、全く、すっかり、じきに  
まっすぐに、まともに、ずっと、全く、非常に、とても

正当、正義、正道、公正、権利、真相、右、右側、右方、右翼、右派、  
保守党、

直す、正す、立てる、起こす、救う、まっすぐになる、

ざつとこんなもんだ。

中学からもう七年目、

やはり、やつかいな語学である。

.....勘弁して。

名前に嘘はつけない

僕の名前は来人。野球が大好きな中二の野球部員だ。僕の名前は、イチローが大好きな父が彼のポジションにちなんでつけられた。

今日は運命のスタメン発表の日。

監督が一人ずつ名前を挙げていく。

「6番 レフト 来人」

なんか素直に喜べなかった。

A-10

僕は、いつも変わった(?)方法で

その日の運勢を決めている。

## 〜RIGHTS〜

朝、電車に乗った瞬間からもう始まっている。

僕は辺りを見回し自分好みの異性を探す。

そして、見つけ出した瞬間

その人の**右手**をチラリ。

「あの人は、フリーだなWWW」

この場合、その日のテンション**最高潮**で、

運勢は**完璧**。

「……。ああ、いるのね。」

この場合、その日のテンションガタ落ち、

運勢は**最低**。

僕、何やってるんだろう。。。

Orz

## Right and Duty

▼私たちは幼いころから「権利には義務が伴う」と教え込まれてきた。自分がある権利を主張したいのなら、それに見合った義務を果たせ、と何度も教え込まれてきた。▼しかし私はあえて、「義務には権利が伴う」ということを強調したい。何のことを言っているのかといえば、国民の三大義務のことだ。実を言うと、この三大義務「勤労の義務」「教育の義務」「納税の義務」の3つのうち、「納税の義務」に関しては国民に権利が保証されていない。これはいつたいなぜなのだろうか。▼ここでまず、権利と義務の関係を整理しておこう。A君がB君に対してXという権利を主張するとき、同時にA君はB君に対しYという義務を負うことになる。このときB君にはA君に対してXという義務が生じ、同時にB君はA君に対してYという権利を主張できる。このままでは分かりにくいので、売買契約時の例を見てみよう。買手がある商品を購入するとき、買手は売り手に対し「商品を受け取る権利」を主張すると

同時に「代金を支払う義務」を負う。このとき、売り手は買手に対し「商品を受け取る権利」と同時に「代金を受け取る権利」を主張できるようになるというわけだ。▼最近の与党の行動に目をやると、定額給付金制度、巨大国営漫画喫茶と批判されているメディア芸術センター、計画性の見えない過去最大級の補正予算案など、国民の血税を無駄遣いしていると思えない政策が目白押しだ。国民の払った税金は彼らのために使われるべきではないのか。納税者には、納税の義務に対応する権利があるべきだと私は考える。▼政治家は税金を自分の物のように使ってはいけない。はじめに確認したように、国民には「納税の義務」と同時に「税金によって生活をよりよくしてもらおう権利」があり、国には「税金を受け取る権利」と同時に「その税金で国民の生活をより良いものにする義務」があるはずなのだ。▼「権利には義務が伴う」中学生にもなればほとんどの子供が知っている言葉だ。政治を執るような人間は、彼らに胸を張ってその言葉を教えられたいと思う。

## 大洪水 水着着て待つ 楽天家

ある日

オヤジっ、おれの右手なんか変なんだけど、何ていうか、

ハサミなんだけど、完全に非生命体なんだけど。

めっちゃどんがってもし、アスおえよ。

おっ、ちようじいじ、このシヤミの縫い目ほじわってるから切ってくれ。

・・・チヨキン

あくる日

オヤジっ、おれの右手なんか変なんだけど、ラーメン食おうとしたら

なんかスプーンだったんだけど。せめてフォークがよかったんだけど。

びくびくしたのをおれのラーメン。

何言ってるんだ、よく見てみる。それはただのスプーンじゃないぞ。

ちゃんと先が割れているんじゃないか。

・・・スズスズー

おなだあへんの日

オヤジっ、びくびくしたらおれの右手。まっわけ分なかなあつたんだ。

なんと手のひらの真ん中からオーロララインがはじくもんだ。

そんな不思議なやつ、ぶつこの世界だ。

安心しろ、お前のシナイちゃんにはケチャップしかだせなかつた。

あっ、なんと湯が吐いてる。

## コンテスト結果

## [Aの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
A01	誇り	1 pt	9 位	1 sp
		<p>「ライパチ」というキーワードがカチッとハマって効いています。</p> <p>むしろこれがタイトルでも良かったくらいに個性的。熱く華やかにスポーツトークするのではなく、ぽつりぽつりと語って、行間からじわりと誇りがにじみ出てくるような、それこそまさにライパチ・クオリティだなあと納得の表紙でした。</p> <p>特別賞：らいばち賞（らいとではちばん）</p> <p>イチオシフレーズ：「ライパチ」</p>		
A02	ちょこっと小粋な運命	8 pt	5 位	1 sp
		<p>あまーい！ 定番正統派の2番枠にこんな大甘を持ってきたのも、TAさんの小粋なはからいか。</p> <p>そんな運命の出会いって確率的にアリ？ と大疑問だけど、それはそれでお約束。</p> <p>歌がとてもうまくムードメイクしてますね。おしあわせにっ☆</p> <p>特別賞：あかりをつけま賞（結婚しているのか知りたい）</p>		
A03	反転する世界	15 pt	3 位	2 sp
		<p>壊れてゆく。はじめは少しずつ、そして怒濤のように加速して。</p> <p>ラスト2日の日記の文体で、世界のコワレ具合を表現したワザがみんなのツボ！ でした。おつかれ～。ブロンズメダルをどうぞ。</p> <p>特別賞：打つの大変だったで賞（最終段落の苦労が見てとれる） がんばったで賞（最後の段落の努力はすばらしい）</p>		
A04	ーペンネーム：「稲荷寿司大好き」さんからの投稿ー	18 pt	2 位	1 sp
		<p>ありえないど忘れから展開するコント。</p> <p>外人さんと鳥居という取り合わせにしたことで、不思議ジャパンにまで翼を広げた展開が、いい味でした。</p> <p>お寿司ともども、シルバーメダルゲットです、おめでとう!!</p> <p>特別賞：岩田はこれで賞（なんかそれっぽい）</p> <p>イチオシフレーズ：「鳥居を出たら右に曲がって、右に曲がって、右に曲がってください。」×3</p>		
A05	無題（人類絶滅）	5 pt	7 位	1 sp
		<p>うん、たしかに。</p> <p>小さめにさらっと届けられた重たい真実。で、どうするの？</p> <p>特別賞：人類は半数くらいになるべきで賞（半数になったら、山手線も混まないと思う。）</p>		
		0 pt	10 位	0 sp

A06	Right－正しいこと	<p>実体験かな？と思わせる具体性。          そんな日常体験から語り起こした親近感は良かったけれど、お隣さんだけが非難されてるのも、なんだか。          じゃあ翻って我が家は？自分は？というところまで考察の目が届くと、もっと社会的なジャスティスって何？と一般化できたのでは。</p>	19 pt	1 位	1 sp
A07	『もう一度、“All Right”』	<p>悲劇の進行は切れ切れの音で聞かせて。          回復ストーリーはゆっくりとクレッシェンド。          そんな緩急の使い分けで描き出されるおじいちゃんとの交情、おみごとでした。          1ポイント差のゴールドメダルで「ついにこの日が来た」――壇上での名コメントにも大拍手!!!          特別賞：オーライ賞（おいしい）          イチオシフレーズ：「どうしてしばらくの間だったか」</p>			
A08	無題（語学）	<p>いっぱい意味があるねえ、たしかに。          「勘弁して」もみんなのツボだったようだけれど、でもそこを「勘弁して」でなくて、ポジティブ思考に近づけるとより展開できたのでは。          イチオシフレーズ：「勘弁して」×2</p>	0 pt	10 位	0 sp
A09	名前に嘘はつけない	<p>くすっと笑える一発ネタ。          監督さん、じつはわざと狙ってたりして。          特別賞：夜神月で賞（班の中でDeathnoteの話題でもりあがったから）          イチオシフレーズ：「6番レフト来人」×2</p>	3 pt	8 位	1 sp
A10	～Right～（運勢）	<p>えーとえーと、なにゆえに右手？          そこが、みんなの大疑問。          特別賞：キラリ賞（勘違い？）勉強になったで賞（Bからの特別受賞）          イチオシフレーズ：「O r z」</p>	0 pt	10 位	1 sp
A11	Right and Duty	<p>権利と義務のウラオモテ関係。          きれいにロジカルにまとめていただきました。          こうした新聞コラムの定番ではあるけれど、政治家批判で終わってしまうのは、やはりありがちだったか。          そこに個性を響かせたい。          特別賞：努力賞（がんばったから）中谷君のオススメ賞（幼女好きだそうです）</p>	8 pt	5 位	2 sp
A12	大洪水 水着着て待つ 楽道家	<p>日替わり右手のナンセンス。          どーんと動じない冷静オヤジの受け答えにはまりません。          ベスト3まであと1つは悔しかったけれど、ウケはしっかりとれて最多特別賞&amp;イチオシフレーズ大賞のダブル受賞です、おめでとう!!          特別賞：意味分からないで賞（日本語でOK）まあ、いいっ賞（ゆるふわ）ぶっとび賞（とにかくとりあえず迷。）オヤジっ！なんかよく分かんないけど読んで</p>	13 pt	4 位	4 sp

てなんかおもしろかったと思うで賞  
 イチオシフレーズ：「オーロラソース」×2 「安心し  
 ろ、お前のジイちゃんはケチャップしかだせなかつ  
 た。」×3

[Bの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
B01	変えたいもの/変えたくないもの	0 pt	9 位	2 sp
		カタチ☆ユニーク。すぱっと中央で割った潔さがここちよい。 左をディフェンスしつつ、右をガーッと攻めてゆくサッカーのようなスポーツ陣形に見えました。 特別賞：レイアウト賞 (美しい) 左右対賞 (称)		
B02	彼女の権利、義務	15 pt	2 位	0 sp
		設定の巧みさが光ります。 罪を犯し、それを贖 (あがな) うこと。更生して別人格になってしまえば、それで犯した罪は消えるの？ 遺族の報復感情の行き場は？ 重たい問いを根っこに置きつつの、しっとりしたラヴストーリーでした。 シルバーメダルをどうぞ!!		
B03	右倅左放 (うおうさおう) 一素晴らしき右利きの世界一	15 pt	2 位	1 sp
		とぼけた語り口で披露される並行世界の、これはまたなんと説得的で、かつドラマティック！「矯正収容所」なんて、こまやかなつくりも楽しめます。 とくにラスト三分の一の左利きの逆転劇が、ストーリーを大きく跳ねさせて、いいね☆ おめでとう、シルバーメダル!! 特別賞：共感できる賞 (俺が左利きだから) イチオシフレーズ：「社長の右腕が左利きだ」 「グシャアツ……」		
B04	紅の正義	10 pt	4 位	1 sp
		それが俺のジャスティスというフレーズの力強さが、ビートのようにいいリズムを刻んでます。 小学校高学年くらいの男の子が、コントローラー握りしめてイキがってるかわいい光景が浮かんできました。 特別賞：イタリアで賞 (マンマ・ミーヤ) イチオシフレーズ：「マンマ・ミーヤ」×3 「Bダッシュ」		
B05	無題 (野球)	1 pt	8 位	1 sp
		逆転？ かと思いきや、の涙オチ。 そこが日常感あふれててイイ。現実なんてこんなもんさ、と。 たくさんの球児の夏は、きっとこんなふうですね。 特別賞：さわやかスポーツ賞 (さわやかで感動した) イチオシフレーズ：「カキーン」		
B06	「駆け込み乗車はお止めください！」	5 pt	7 位	1 sp
		三択クイズやってる場合か！という煮詰まり具合がコミカルに展開して、オチもスパーンと切れよくナイス！でもまたきっと駆け込み乗車するよね、こいつ、と作者さんに、もとい、登場人物に親近感が湧きます。 特別賞：JoJoで賞 (ポルナレフ乙) イチオシフレーズ：「駄目でした (泣)」 「現実是非情である」 「The door of right side will open…」		

B07	キミの隣	0 pt	9 位	0 sp	夏の怪談。リスニングの練習もしておくべきだったねえというコワ〜いオチつき。 コンパクトにまとめたことでインパクト発生。都市伝説候補ですね。
B08	辞書にそう書いてあるから	0 pt	9 位	1 sp	辞書持って、山に登って道に迷った、ということでしょうか。 さくっとまとめておもしろさは発生してるけど、でも、何も殺さんでも。行方不明くらいで止めておいても良かったのでは？ 特別賞：おもしろかったで賞
B09	そのフライトは恐怖のどん底に	26 pt	1 位	1 sp	うわあ！すごいまいぶらぼー!!! トリックものって、理屈っぽくてややこしい展開になりがちなのですが、これは秒読みという、まさに「恐怖」のなか、とてもシンプルにflight→frightと変換。すんと腑に落ちます。 よく考えついたなあ。大拍手っ！圧勝でしたね、おめでとう!!! 特別賞：維新で賞（作者がわかる）
B10	英雄（ヒーロー）はいつもそこに	10 pt	4 位	2 sp	目立たないことが、カッコイイことなのさっ。さあ、ほくらも今からライトマン！ そのさりげなさが、とてもここちよい。 満員電車の中吊りで、こんなストーリーが下がってたら、みんな少うしだけやさしい気持ちになれそうな。 特別賞：新人賞（シュールさがたりないでもすきだよ）正義で賞（素晴らしい!! オレもヒーローに?） イチオシフレーズ：「異常なパワーの行使」「その正体の平凡さにおいて、ライトマンの右に出るものはいない」×2
B11	『これがみぎがわ』	8 pt	6 位	1 sp	え？万歳？意表を衝かれます。 首領様だったら、どっちなんだろう、とか。 ささやきのように記された「これがみぎがわ」がシニカルなつぶやきのようにでもあり。 うーん、深いのか、テキトーなのか意図が良く分かりませんでした。 特別賞：シンプル賞（短くてシンプル） イチオシフレーズ：「天皇陛下ばんざい」×2
B12	ささやかなエール	0 pt	9 位	3 sp	ラストは歌って終わりましょ♪ 音程もしくはテンションをレイアウトの上げ下げで表現したのかなと読みました。 You are all right!! のリフレインが、とてもパワフルで励まされます。 爽やか読後感で最多特別賞でした。 特別賞：ハヌマーン賞（イィ(・∀・)）さわやか賞（票が入ったのに3位に入れられなかったから）裏表紙賞（歌って下さい。）